

2005年11月9日
東北大学大学院工学研究科
吉田・永谷研究室
荘司 泰弘

アウトリーチ活動報告書

概要

日時：2005年10月23日 13:30～16:30
会場：塩竈市生涯学習センターふれあいエスプ塩竈（宮城県塩竈市東玉川町9-1）
主催：日本宇宙少年団仙台たなばた分団、塩竈市生涯学習センターふれあいエスプ塩竈
対象学年：小学校1～6年
参加者数：小学生およそ30人、保護者10人
経緯：塩竈市の生涯学習センターふれあいエスプ塩竈と日本宇宙少年団仙台たなばた分団が共催で、宇宙に関する小学校高学年向けの講演会を開くことになり、少年団のボランティアリーダーをやっている荘司に依頼が来た。かねてから何らかの形でアウトリーチ活動を行いたいと荘司と笹原で考えていたので快諾し、下に示す講演およびデモンストレーションを行った。
活動内容：日本宇宙少年団仙台たなばた分団、ふれあいエスプ塩竈共催による小学生向け事業「SPACE スペース」の一環として、下記の活動を行った。
・展示用実験機材の貸し出し
・惑星探査、災害救助ローバーの説明
・当研究室で使用しているローバーの走行デモ
参加学生：石上玄也（D1）...ローバーの準備、操作、説明
 荘司泰弘（M2）...先方との打ち合わせ、ローバーデモの司会
 笹原康介（M2）...プレゼン、ローバーの準備、操作、説明
 清水成人（M1）...プレゼン、ローバーの準備、操作、説明
アンケート：別紙アンケート集計結果、分析を参照のこと

感想（荘司）

塩竈市生涯学習センターふれあいエスプ塩竈（以下エスプ）と日本宇宙少年団仙台たなばた分団（以下 YAC）が主催するイベントへの協力依頼を受けて、当研究室の研究テーマの一つである惑星探査ローバーについての講演を行いました。このイベントは、惑星探査ローバーについての講演、参加者による惑星探査機の模型工作、研究用ローバーのデモ走行という流れで構成されています。を YAC が行い、私たちは と を行いました。また、YAC はイベント全体の企画とデモンストレーション以外の機材準備を、エスプが会場の提供と広報、一般参加者の募集というように、準備は分担されました。

私たちの講演内容のコンセプトは「小学校1年生でわかる」こと。このコンセプトから「スライドに動画を多用して、見た目にわかりやすくする」「実機を走らせる。問題ない範囲で触れてもらう」という2点に気をつけました。内容は、当研究室で研究している宇宙探査ローバーと災害救助ローバーの足回りメカニズムの開設、そしてARLISSでの実験の様子の紹介で構成しました。

本番では、参加者の子ども達が私たちの発表を食い入るように見てくれました。事後のアンケートにも「PCの画面を使用しての説明はとてもわかりやすかった」という声が見られたように、動画を使用したことで、言葉が多少難しくてもイメージを捉えてもらったのではないかと思います。デモ走行で、実際に機体に触れたり動く様子を見ることで、「思ったよりも重い(軽い)」「走るのが遅い」など、実機でなければ伝えられないことを感じてもらうことができました。また、地域の大学で宇宙につながる研究が行われていることを知ってもらえる、よい機会にもなりました。

一方で、発表の際に動画を見てもらうことに偏ってしまい、「もっと詳しい話が聞きたかった」などの意見が見られました。また、事前の打ち合わせ不足でデモ走行を途中で切り上げるなど、一部で不十分な内容になってしまいました。これらのことから、たとえ相手が小学生であっても、言葉の説明さえすれば内容が難しくても聞いてもらえるという手応えを得ました。これらの反省点は、今後オープンキャンパスなどで一般来訪者に説明する際などに反映しようと考えています。

参加学生にとっても、「たまには、こういうこと(自分達の研究のアウトリーチ)も必要だよな」と学生自身が思えたことは大きな収穫です。自分達の研究を一般の人に伝えるために、どういう点に気をつけなければならないのかなど、得られたことはたくさんありました。

これからアウトリーチ活動をやってみたいと考えている方へのアドバイスとしては、かなり早い時期に先方と交渉・調整をしておいた方がいいでしょう。今回は、3ヶ月前から打ち合わせを始め、広報を担当したエスプからは2ヶ月前に広報誌への掲載記事の相談を受けました。逆に早くから準備を少しずつ進めることで、研究やプロジェクトへの影響はほとんどありませんでした。

大学のある地域へのアウトリーチは、地域の科学館や生涯学習センターなどとの協力があるとスムーズに行うことができそうです。また対象が中高生でなくても十分に興味を持ってもらえますし、自分たちのスキル向上にも役立つと思います。また別の機会に、「大学の隣に住む人」へ自分たちの研究を伝える場を作ってみたいと思います。